２０２３年７月の天候（山形県）

目　　次

１　天候経過

２　日々の気圧配置

３　気候統計値

４　気象経過図

５　気象分布図

６　極値・順位値更新表

７　その他

山 形 地 方 気 象 台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

ＴＥＬ　023-622-0632

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

１　天候経過（２０２３年７月）

【今月の特徴】

○高温・多照　○下旬の少雨

・長井で日最高気温の高い方から７月として１位を更新した。

【概況】

月

この期間、中旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、大雨となった日もあったが、上旬と下旬は高気圧に覆われて晴れる日が多く、特に 22 日の梅雨明け後は広く太平洋高気圧に覆われたため、晴れて気温の高い状態が続いた。

月平均気温はかなり高い。月降水量は平年並から少ない、置賜ではかなり少ない所、最上では多い所があった。月間日照時間は多い、かなり多い所もあった。

上旬

高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、期間の後半、低気圧や東北地方まで北上した梅雨前線の影響で曇りや雨の日もあり、8 日から 9 日にかけては、県内の広い範囲で大雨となった。

旬平均気温は高い。旬降水量は平年並から少ない、村山では多い所があった。旬間日照時間は平年並から多い。

中旬

梅雨前線の影響を受ける日が多く、曇りや雨の日が続いた。また、15 日から 16 日にかけては庄内と最上で、19 日は村山を中心に広い範囲で大雨となった。

旬平均気温は高い。旬降水量は多いから平年並、最上ではかなり多い所があった。旬間日照時間は少ないから平年並。

下旬

太平洋高気圧に覆われて晴れの日が続いた。気温も高い状態で経過し、期間の後半は村山や置賜で日最高気温が 35℃以上の猛暑日となった所もあった。なお、山形県を含む東北南部は、7 月 22 日ごろ梅雨明けしたとみられる（平年より 2 日早い、昨年は特定できなかった）。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量はかなり少ないまたは少ない。旬間日照時間はかなり多い。

２　日々の気圧配置（２０２３年７月）

１日：華中から日本海を通って東北地方へのびる梅雨前線がゆっくり南下する。
２日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。一方、低気圧が日本海にあって東へ進む。
３日：低気圧が秋田沖にあって東北北部を通過する。一方、日本海には高気圧があって東に移動する。
４日：東北地方は高気圧に覆われる。
５日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。一方、低気圧が朝鮮半島付近にあって東北東へ進む。
６日：低気圧が日本海にあって北東へ進む。一方、東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
７日：北日本は高気圧に緩やかに覆われる。一方、梅雨前線が華中から西日本を通って日本の南へのびる。
８日：華中からのびる梅雨前線が日本海を通って東北南部に停滞する。
９日：梅雨前線が東北地方に停滞する。
１０日：引き続き、梅雨前線が東北地方に停滞する。
１１日：梅雨前線が華北から朝鮮半島を通って山陰沖へのびる。
１２日：梅雨前線が華北から朝鮮半島を通って東北地方へのびる。
１３日：梅雨前線が華北から朝鮮半島を通って東日本へのびる。一方、東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
１４日：朝鮮半島から東日本に停滞する梅雨前線が東北地方へ北上する。
１５日：梅雨前線が日本海から東北北部に停滞する。
１６日：東北北部に停滞する梅雨前線の活動が弱まる。一方、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
１７日：本州付近は太平洋高気圧に覆われる。一方、梅雨前線が華中から日本海へのびる。
１８日：梅雨前線が華中から朝鮮半島を通って東北地方へのびる。
１９日：梅雨前線が華中から日本海を通って東北地方へのび、前線上の低気圧が東北南部を通過する。
２０日：梅雨前線が華中から本州南岸を通って日本の東へのびる。一方、高気圧が日本海にあって東に移動する。
２１日：東北地方は気圧の谷となる。一方、高気圧が日本海にあってゆっくり東に移動する。
２２日：本州付近は高気圧に覆われる。
２３日：本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
２４日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
２５日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
２６日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
２７日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
２８日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
２９日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
３０日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。
３１日：引き続き、本州付近は太平洋高気圧に覆われる。一方、気圧の谷が東北地方を通過する。

３　気候統計値（２０２３年７月）

・2023年7月の平均気温、降水量、日照時間

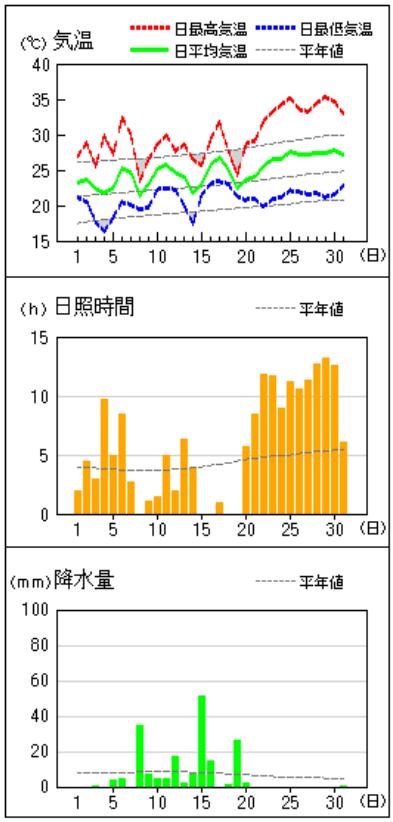
		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（ｈ）		
		本 年	平年差（℃）	階級区分	本 年	平年比（%）	階級区分	本 年	平年比（%）	階級区分
山形	上旬	24.3	+1.5	高い	83.5	144	多い	51.6	125	多い
	中旬	25.6	+2.0	高い	73.5	107	平年並	37.1	88	平年並
	下旬	28.0	+2.8	かなり高い	0.0	0	かなり少ない	105.5	173	かなり多い
	月	26.0	+2.1	かなり高い	157.0	84	平年並	194.2	134	多い
酒田	上旬	23.9	+1.5	高い	55.5	69	少ない	46.3	102	平年並
	中旬	24.8	+1.3	高い	143.5	175	多い	25.6	55	少ない
	下旬	27.6	+2.1	かなり高い	0.0	0	かなり少ない	136.4	202	かなり多い
	月	25.5	+1.7	かなり高い	199.0	91	平年並	208.3	131	かなり多い
新庄	上旬	23.3	+1.5	高い	55.5	67	平年並	37.5	101	平年並
	中旬	24.3	+1.6	高い	127.5	156	多い	23.7	60	少ない
	下旬	26.8	+2.5	かなり高い	0.5	1	かなり少ない	118.6	210	かなり多い
	月	24.9	+1.9	かなり高い	183.5	84	平年並	179.8	135	かなり多い
米沢	上旬	23.6	+1.3	高い	28.5	48	少ない	53.7	134	多い
	中旬	24.7	+1.5	高い	30.0	44	少ない	34.3	79	平年並
	下旬	27.3	+2.6	かなり高い	0.0	0	かなり少ない	113.6	180	かなり多い
	月	25.3	+1.9	高い	58.5	33	かなり少ない	201.6	138	多い

注】次の表示　X:欠測　):準正常値　]:資料不足値　－:現象なし　（平年値は1991～2020年の平均値）

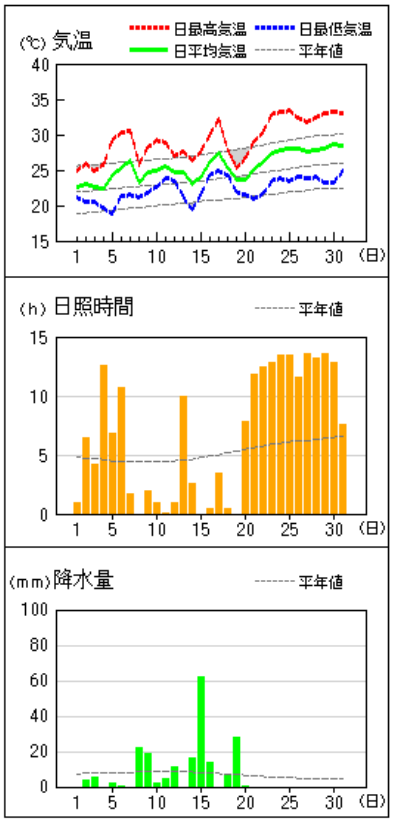
４　気象経過図（２０２３年７月）

アメダス　気象経過図：2023年07月01日-2023年07月31日

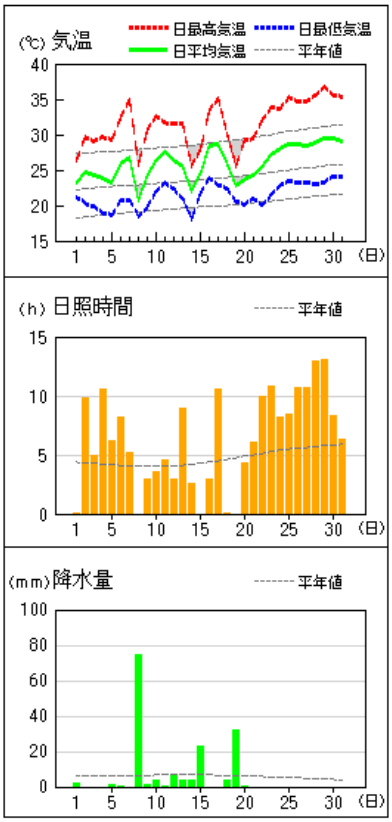
新庄



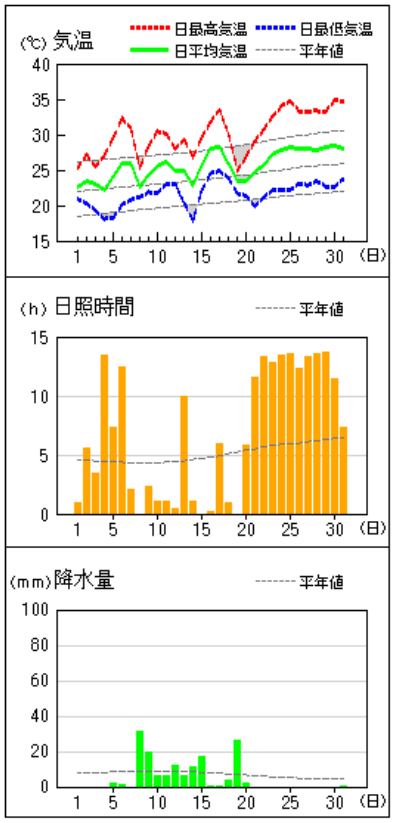
酒田



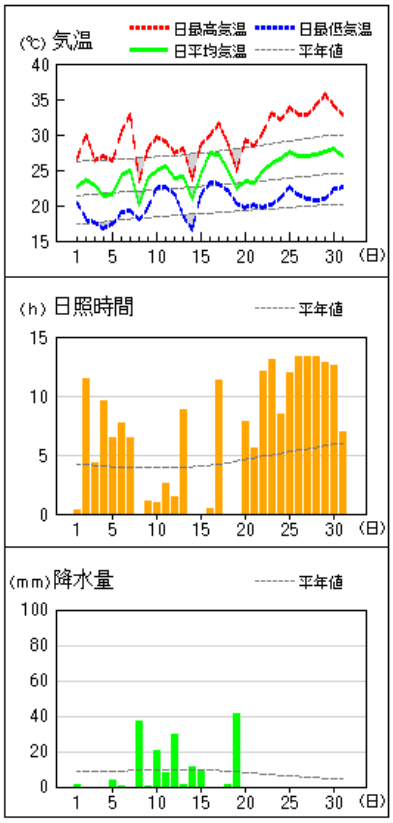
山形



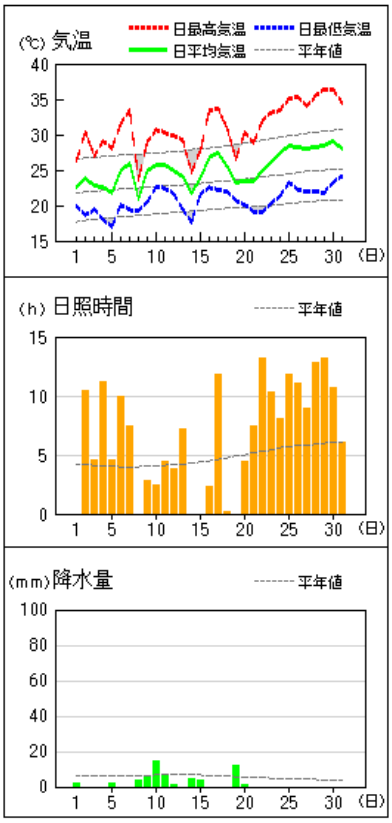
鶴岡



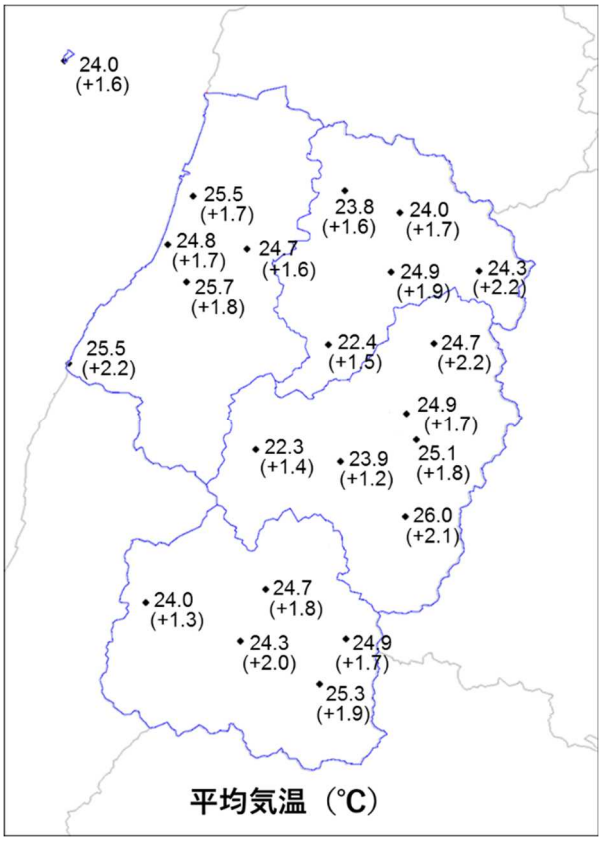
長井

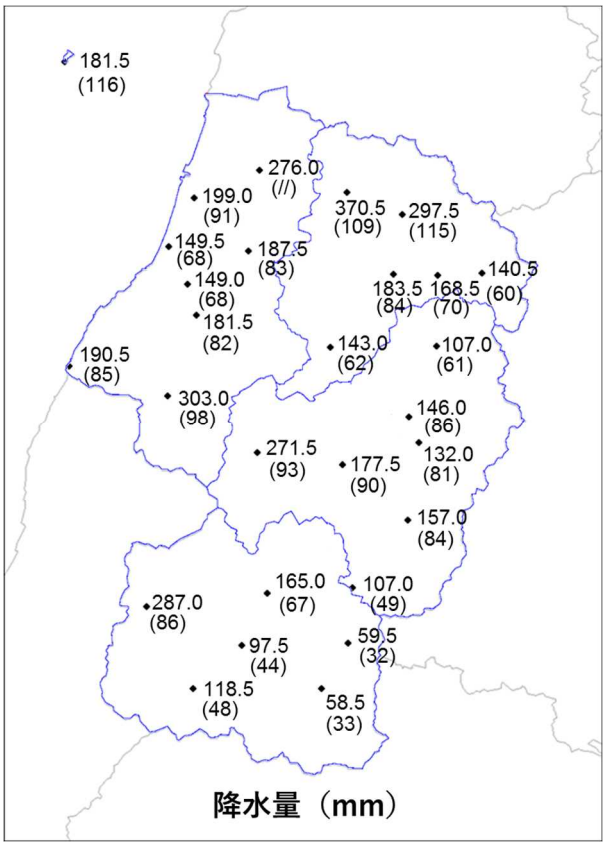


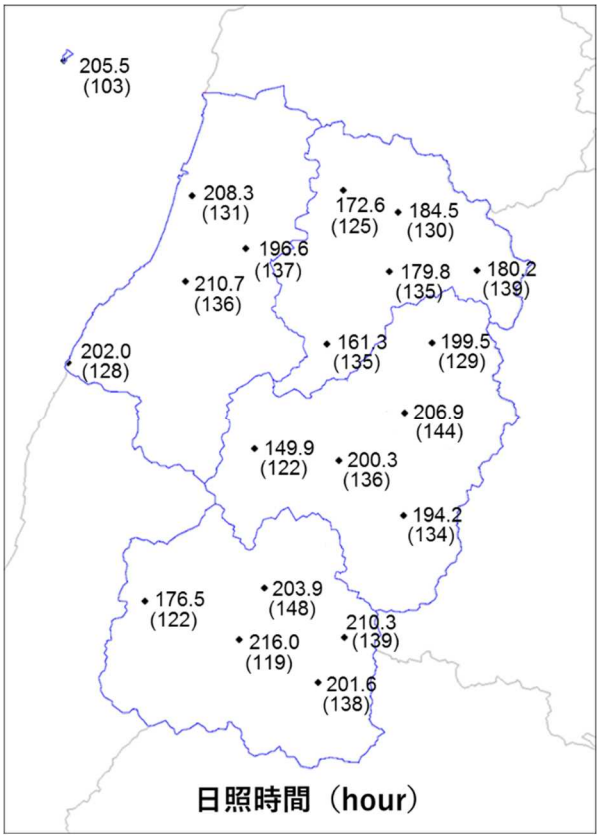
米沢



５　気象分布図（２０２３年７月）







注】Xは欠測、）は準正常値、]は資料不足値を示す。
平均気温の（　）内は平年差(℃)、降水量の（　）内は平年比(%)、日照時間の（　）内は平年比(%)を示す。
//は平年値なし。平年値は1991～2020年の平均値。

６　極値・順位値更新表　（２０２３年７月）

気象官署及び特別地域気象観測所（山形・酒田・新庄）：7 月として 1 位～3 位更新を記載
　なし

地域気象観測所（山形・新庄・酒田除く）：7 月として 1 位更新を記載（統計期間 10 年以上）

要素名 （単位）	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
日最高気温の高い方から （℃）	長井	35.7	1	29 日	1977 年
日最大瞬間風速・風向 （m/s・16 方位）	大井沢	15.8・SE	1	15 日	2010 年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

７　その他

なし